

緊急！STOP！死亡災害

リスクを低減し、重大災害ゼロへ

上野労働基準監督署

上野労働基準監督署管内（台東区）において死亡災害が急増しています。慌ただしくなる年末・年始に向けて、作業所の安全管理の徹底をお願いします。

◆重大災害を引きおこす「墜落災害」「土砂崩壊」「重機災害」防止のため、必ずリスクアセスメントを実施し、リスク低減対策を行うこと。

リスク低減対策例

「墜落危険場所」 → 墜落防止・制止設備の設置

「土砂崩壊危険場所」 → 土止め支保工の設置

「重機災害危険場所」 → 誘導員の配置

◆リスク低減とならない箇所は「立入禁止」とすること。

死亡災害事例（令和元年・上野署）

発生日	業種	職種 年齢 経験年数	事故の型	発生状況
2月	清掃業 (ビルメン業)	作業員 50代 20年以上	墜落・転落	屋上の鉄架台を吊元としてブランコを設置し、ビルの窓ガラス清掃作業を行っていたところ、吊元強度不足のため、ブランコとともに地上に墜落したもの。
7月	病院	作業員 70代 5年以上	墜落・転落	ブロック塀を足場として事務所の庭木剪定作業を行っていたところ、バランスを崩して地面に墜落した。
9月	建築工 事業	作業員 30代 1年未満	墜落・転落	外部足場に設置されたリフト搬器から資材を建物内に搬入する作業中に、足場と建物との隙間から地面まで墜落したもの。
10月	建築工 事業	監督員 20代 5年未満	墜落・転落	監督員がエレベータ乗場開口から昇降路内に墜落したもの。
11月	建築工 事業	作業員 60代 5年以上	崩壊・倒壊	掘削底において土止め壁に付着した土を除去していたところ、背後の土砂が崩壊したもの。

推進中

第13次労働災害防止計画

～Safe Work TOKYO～ トップが打ち出す方針 みんなで共有 生み出す安全・安心



年末・年始 SafeWork 推進強調期間 12月1日～1月31日